



2021年 7月号

科学館友の会通信



かがくかんととも かい にゅうかい

科学館友の会にご入会いただき、ありがとうございます。

友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。今月号は第1回から4回までの研修会の様子と、科学館特別展についてのお知らせです。

— 令和3年度 活動報告 Part I —

第1回研修会 4月11日(日)「電波をつくろう」

新型コロナウイルス感染症拡大のため臨時休館なり、第1回研修会は中止となりました。

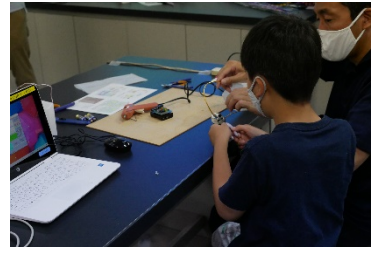
第2回研修会 5月16日(日)「自然観察会～焼河原の化石～」 参加者：25名

今回の化石採集会は、雨が心配されましたが、好天に恵まれ無事開催されました。講師は友の会役員の佐藤正道先生です。まず、地層を眺めながら沢沿いを歩き、採集場所へ向かいました。焼河原でみられる礫の口層では、貝の化石やサメの歯などが発見されています。採集場所で足元に広がる化石を見て、約500万年前の海に思いをはせつつ、採集を開始。ハンマーとタガネで化石の周りを根気よく掘り進めました。時折「難しい!」との声が上がったものの、参加者みなさん、化石を掘り出すことができました。お家で乾燥させて、化石のクリーニング作業にも挑戦してみてください!



第3回研修会 6月13日(日)「光のメッセージ いろは姫」 参加者：6名

今回は、プログラミングすることで自在にLEDを光らせることができる「いろは姫」を利用した灯籠飾りづくりを行いました。はじめに、灯籠の大枠を組み立てました。次に、光の色や光る時間をコントロールするプログラミングについて学びました。最後に表面にマーブリングの模様を付けた紙で装飾したり、それぞれ思い思いの絵柄や模様を描いて、自分だけの灯籠飾りを完成させました。参加者のみなさんはとても熱心に取り組んで、素敵な灯籠飾りをつくることができました。



- ◆開催期間：7/17（土）～8/22（日）
◆休館日：7/19（月）・7/26（月）・8/2（月）、8/16（月）
◆料 金：一般・大学生 900 円，高校生 600 円，小・中学生 300 円
◎小・中学生はどこでもパスポート提示で無料。◎大人の方は友の会会員証の提示で半額。
◆会 場：スリーエム仙台市科学館 2階特別展示室・3階エントランスホール
◆そ の 他：新型コロナウイルス感染拡大等によっては、開催を中止させていただくこともございます。
会場に同時に入場できる人数を制限しますので、お待ちいただく場合がございます。



2021年 3月号

科学館友の会通信



友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。今回は第5回から9回までの研修会の様子と、今後の行事予定についてのお知らせです。

— 令和3年度 活動報告 Part II —

第5回研修会 10月3日(日)「自然観察会～キノコを探して～」 参加者：24名

今回の研修は晴天に恵まれ、多くの会員の方々にご参加いただきました。講師は仙台キノコ同好会の木村栄一先生です。まずは、台原森林公園の林道を歩きながらキノコを探しました。その後、科学館南広場にて採取したキノコの鑑定会を行い、採取したキノコの名前や毒性があるかなど、詳しく教えていただきました。最後にキノコ同好会の方々からお土産にキノコをいただきました。



第6回研修会 11月7日(日)「自然観察会～焼河原の化石～」 参加者：15名

今回の化石採集会は、天候に恵まれ無事開催することができました。講師は元科学館職員の西城光洋先生です。まず、竜の口層の上層にある広瀬川凝灰岩の地層を観察し、新しい学説の説明を受けました。その後、沢沿いを歩き、目的の採集場所へ向かいました。焼河原でみられる竜の口層では、貝の化石やサメの歯などが発見されています。当時の環境に思いをはせつつ、みなさん夢中になってハンマーとタガネを使って化石を掘り出しました。掘り出した化石は、お家で乾燥させて、クリーニング作業をすることにしました。



※続きは裏面で紹介いたします。

●科学館友の会 今後の行事予定●

第2回役員会 令和4年3月12日(土) 13:30～15:00 科学館1階 市民の理科室

【友の会継続手続き開始】継続の案内・申込用紙・振込用紙を同封しました。新年度の継続手続きを3月1日より開始いたします。新年度もご入会のほどよろしくお願いいたします。新年度の予定は随時科学館ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

第7回研修会 11月13日(土)「ドローンを使ったプログラミング教室」 参加者：9名

今回は、ドローンを使ったプログラミング教室を開催しました。講師は友の会役員の岩本正敏先生、科学館職員の日下孝先生です。始めにドローンやプログラミングについて学びました。その後、実際にプログラミングを行い、ドローンを飛ばしました。参加者のみなさんはより高度な動きとなるよう課題に夢中になって挑戦していました。最後に、講師の岩本先生から、ドローンやロボットについての講話がありました。



第8回研修会 1月16日(日)「化学実験～ドライアイスであそぼう～」 参加者：16名

今回はドライアイスを使った実験を行いました。講師は元科学館職員で、国井恵子先生と永沼孝敏先生です。実験1では、フィルムケースにドライアイスをたくさん詰めて、机の上を滑らせたりフィルムケースのふたを飛ばしたりしました。実験2では、赤や青、紫色の液体にドライアイスを入れ、液体の色が変化する様子を観察しました。実験3では、牛乳パックにぬるま湯、ドライアイスを入れて、ドーナツ雲作りに挑戦しました。実験4では、ドライアイスを入れた容器の上にシャボン玉を作り、シャボン玉が浮かぶ様子を観察しました。参加者のみなさんは、ドライアイス(二酸化炭素)の性質を学びながら楽しく実験を行いました。



第9回研修会 2月19日(日)「冬の野鳥観察会」 参加者：4名

今回の冬の野鳥観察会は、天候にも恵まれ無事開催することができました。講師は日本野鳥の会宮城県支部の坂野恭子さん、金子はる子さん、末永やすこさんでした。始めに、坂野さんより、野鳥観察をする際の準備物や台原森林公園で観察できる野鳥の特徴などについて説明がありました。その後、双眼鏡の使い方を練習し、野鳥観察に出かけました。水辺や森林の中にある野鳥を講師の先生方のアドバイスを参考に楽しく観察することができました。今回は19種類の野鳥を観察することができました。

